

|   |              |                       |             |                |         |
|---|--------------|-----------------------|-------------|----------------|---------|
| 2015-B  |              |                       |             |                |         |
| 拠出金・基金の<br>名称   |              | 国際バカロレア事業への拠出金        |             |                |         |
| 種 別   |              | イヤーマーク      ノン・イヤーマーク |             |                |         |
| 【拠出先の国際機関名】 国際バカロレア機構(IBO)  |              |                       |             |                |         |
| 【所管官庁担当局課・室名】文部科学省大臣官房国際課   |              |                       |             |                |         |
| 【当該任意拠出金の目的・用途等】  |              |                       |             |                |         |
| <p>国際バカロレア(IB)はグローバル化に対応したスキルを身に付けさせることを重視しており、我が国において、世界で活躍できるグローバルリーダーや、グローバルな視点をもって地域社会の活性化を担う人材を育成する上で有益なプログラムであることから、当該拠出金により、IB事業への我が国の立場を明確にするとともに、我が国における教育の国際化の推進に資する。</p>   |              |                       |             |                |         |
| 【最近3年間の我が国支払額及びODA率】  |              |                       |             |                |         |
| 単 位   | 邦 貨<br>(千 円) | 外貨1<br>(千スイスフラン)      | 外貨2<br>(千 ) | レ ー ト          | ODA率(%) |
| 平成27年度  | 3,480        | 30                    |             | 1スイスフラン = 116円 | 0       |
| 平成26年度  | 3,120        | 30                    |             | 1スイスフラン = 104円 | 0       |
| 平成25年度  | 2,640        | 30                    |             | 1スイスフラン = 88円  | 0       |
| 【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】  |              |                       |             |                |         |
| <p>IBOは、IB校の認定をはじめ、共通カリキュラムの作成やIB試験の実施、IB資格の授与、教員のためのワークショップなどを行う機関であり、我が国において効果的に事業を実施できる機関である。</p> <p>当該拠出金は、IBOにより、IBの普及拡大のためのシンポジウムや、認定校に対する教員ワークショップの開催、海外大学を招いて行うIBの大学入試活用セミナーの開催等我が国におけるIBの振興に資するものである。その結果、IBの認定校数は着実に増加しており、実効性が高いことから、引き続き、資金を拠出することが必要である。</p> |              |                       |             |                |         |